

首都圏外郭放水路・キッコーマン醤油見学会報告書

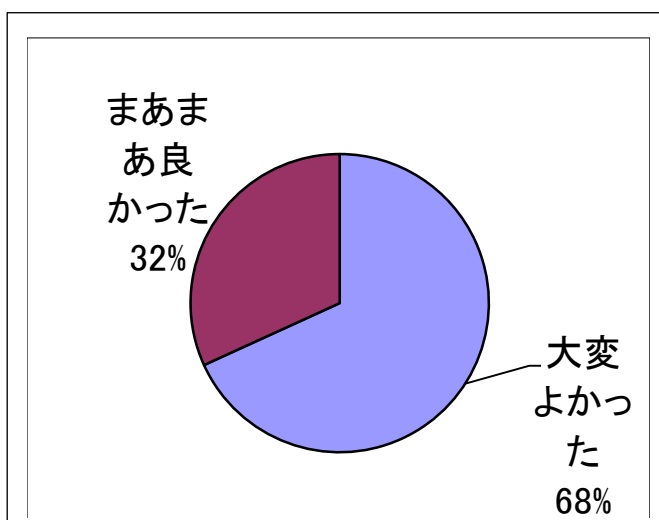
2015年11月2日(月)実施

アンケート回答率 100%

入間市環境まちづくり会議
地球温暖化防止部会

1. 今回の見学は良かったですか？

大変よかった	30
まあまあよかった	14
計	44

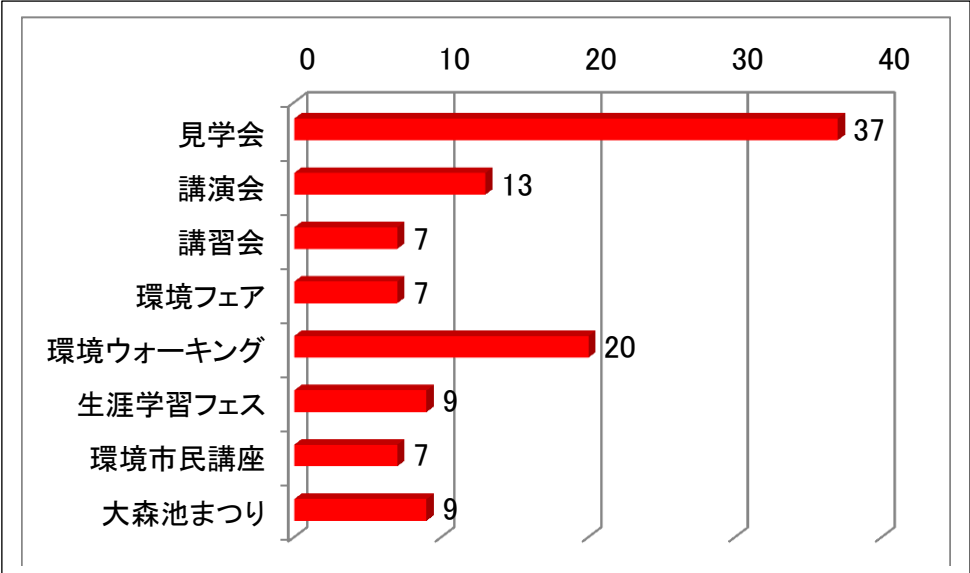


・感想お聞かせください。(回答)

- (1) 醤油工場は実際に作っている所が観れて良かった。
- (2) 個人では中々行けない所に来られて良かったです。
- (3) 生活に密着した所を見れて感動した。
- (4) 日本の技術がすごいなあと思いました。
- (5) 見学できてとても良かった。
- (6) 映像を観るのと本物は違う、本物のすごさを知った。
- (7) 色々お世話様でした。ヨロシク。
- (8) 楽しい一日でした今後も出来るだけ参加したいと思います。
- (9) 身近な醤油工場の事を詳しく知ることが出来て感激でした。
- (10) 一度伺ってみたい場所でした。ありがとうございました。
- (11) “首都圏外郭放水路”感動しました。環境問題にももっと注目して日々の生活をしなければと思いました。
- (12) バスの中で色々な催し物を用意して下さり楽しかったです。各家庭の省エネの方法を聞かせて頂き今後のエコライフの参考になりました。
- (13) 朝雨でしたがいつの間にか小雨となり、帰りは雨も上がって終わり良ければ全て良しです。とても良い見学会でした。
- (14) 今日は見学会に参加出来て本当に良かった。このような企画を毎回して下さい本当にありがとうございました。
- (15) お世話になりました。鬼怒川の様にならなかった訳が判りました。自分から何か調べられるといいなと思います。
- (16) 個人では中々思い切ってこれなかったので良い見学ができました。
- (17) 参加者募集、往復ハガキでの申込みは大変良かったです。地球を守る為に環境に努力したいです。
- (18) 日頃使っている調味料の製造過程が大変判り易く説明見学できてとても良かった。
- (19) 首都圏外郭放水路は前から行きたかったので大変良かった。
- (20) 見学したい場所でした。地元から参加できありがたかったです。
- (21) 一度見学したい所で大変良かったです。
- (22) 本多進様、本当にありがとうございました。素晴らしいコーディネーターでした。
- (23) 朝の集合の時、雨のため庁舎内で受付、待機を行いました照明が暗かったので明るくして欲しかった。
- (24) 他の課でも色々な催し物を開催して頂くといいと思います。お弁当を配っても良かったのでは？ その分は事前に予約をとり金額を徴収する。(弁当は当日キャンセルなど出た場合は無駄が出る可能性があり、また手配が難しい)
- (25) 自分で調べておくことではありますが見学会の地図があったらと思います。(今後配布資料に加えたいと思う)
- (26) 見学会等は土日が多いと思いますが仕事の都合上平日開催の日があると良いと思います。今回はたまたま休みが合いました。(見学日は平日以外ありません)
- (27) 出発時、本降りの雨だったがキッコーマン醤油工場見学、首都圏外郭放水路見学、雨天など気にならない程良かった。午後は雨が止んでなお良かった。

2. 今後もし参加するとしたら
 どんな行事に参加しますか？
 (複数回答あり)

N=109



感想など

1. 「広報いるま」で募集。前回混乱を招いた電話での受付を廃止しハガキによる受付を行った。申込みは定員より4.6倍の競争率であった。当日バスの中でその事を発表したらみんな驚いていた。
2. 今回も定員を増やし45名とした。バスは満席、当日のドタキャンはなし、午前中は本格的な雨、午後は小雨となった。
3. コース: 入間市役所 → キッコーマン醤油(千葉県野田市)見学 → 道の駅庄和(昼食) → 首都圏外郭放水路(埼玉県春日部市)見学 → 入間市役所
4. キッコーマン醤油(千葉県野田市)は今から約350年前の江戸時代に現在の千葉県野田市で、茂木・高梨家によりしょうゆづくりが本格的に開始された。野田は地理的にしょうゆを造るのに適した土地であった。原料の大豆や小麦が関東平野でたくさん獲れ、塩は江戸川を利用して船で運ぶことができた。さらにしょうゆの大消費地である江戸にも近かったので大いに繁栄したと紹介された。その後1917年に「野田醤油株式会社」を設立したのが始まりという。現在のキッコーマン醤油は発祥の地の野田市に加えて、兵庫県高砂市、北海道千歳市の国内工場の他、海外の工場でも生産されていると言う説明があった。
5. 首都圏外郭放水路(埼玉県春日部市)は中川・倉松川・大落古利根川の洪水の際、その洪水の一部を江戸川へ放流するために各河川間を地下で結び流域の浸水被害を解消または軽減し、より安全で良好な生活環境を創造する目的で建設された。
 見学は100段の階段を歩けることが条件だったが見学する前に準備運動までさせられた。しかし、元気いっぱい地下貯水槽まで下りてゆることが出来た。今回は立坑の見えるところまで行けたのが前回とは違っていた。やはり地下宮殿さながらの光景に圧倒された人が多かった。コンクリート柱は長さ7m 幅2m 高さ18mで59本、長さ177m 幅78m 高さ18mの地下貯水槽で今年だけで洪水を防ぐために地下水槽に河川の水を入れたのは9回程あったと言う。
6. 今回は出発時間はキッコーマン醤油見学開始が11時00分で余裕があるため8時20分集合にした。コースは10月31日に開通したばかりの圏央道を五霞インターまで行くことにした。圏央道は早く行くことが出来たがその先の4号国道が渋滞して当初計画した外環道とおぼ同じ時刻の到着となった。
 帰りのコースは出来るだけ費用が出ないようにするため高速道をやめ一般道の16号で帰るコースを選んだ、そのため入間市役所は帰着18時頃となった。次回もこの企画を行いたいと思う。色々準備した頂いた環境課の方々には感謝いたします。



4本の川の洪水を防ぐという説明を聞く



長さ177m 幅78m 高さ18mの地下貯水槽



立坑が見える



左側の芝生の下は地下貯水槽



10.6mの工事で使用したシールドマシンの歯(ビット)



45人乗り大型バス

本多進記